



## 豊かな心と知識を育む神戸教育のまちづくり

基礎学力の向上はもとより、実効あるいじめ防止対策を早急に打ち立て、いじめをしない・させない教育の徹底を図るとともに、家庭・学校・地域・社会全体で、子どもを育てることの意識の高揚と着実な実践、仕組みづくりに取り組まれたい。

## 医療産業・次世代スパコンの利用促進による国際科学都市づくり

医療産業都市構想は、研究・開発から事業化・产业化に向けた取組みを進めいかなければなりません。スーパークラスター形成に向け「がん治療センター」「脳外科センター」など、高度特殊医療機関や関連研究機関および企業の集積を図る取り組みを強められたい。

また、次世代スパコンについては、神戸市としても、システム完成後の利用促進支援や人材の集積、財源や研究環境等の支援体制の整備構築に努めるとともに、市内企業へのスパコン活用促進のための誘導・支援策を検討し、ものづくり技術の高度化、新製品の開発促進、新産業の創造などに寄与する体制整備に取り組まれたい。

## 保健・福祉・医療の 充実連携強化で安心なまちづくり

保育所・学童保育の拡充など子育て支援策のさらなる強化に努めるとともに、医師不足の解消、特に産科・小児科医療の24時間救急体制の整備、「がん患者」や「脳疾患患者」への対応、難病患者への医療費補助対策、また社会構造の変化から来る精神的疾患「うつ病」対策などに努められたい。

## 循環型社会をめざす環境先進都市づくり

本年5月に、G8環境大臣会合が開かれた神戸市は、より積極的に市民・事業者に対して環境問題に関する意識啓発をはかり、市域の温室効果ガス削減目標の達成に取り組むと共に、地球温暖化防止、循環型社会の形成に向けて取り組まれたい。

## 文化創生・観光交流都市、デザイン都市づくり

旅行業界、運輸関連業界、ホテル業界等と行政が一体となって、豊富な観光資源を生かした商品化に取り組み、さらなる文化創生・観光交流都市づくりに努められたい。

また、神戸の持つ資源「まちなみ」「くらしの文化」「ものづくりの技術」の神戸しさを活かしたデザイン都市づくりにも積極的に取り組まれたい。

## 大井としひろの歩み

- 1953年8月 大阪府阿倍野区生まれ。尼崎市育ち 小・中学校時代は、野球に夢中。
- 高校時代は、サッカーに夢中。サッカーで大阪代表として全国大会に出場するなど活躍する。
- 1972年3月 三菱重工業株式会社神戸造船所入社造船工作部外業課配属
- 1999年4月 神戸市議員選挙(須磨区)立候補、2945票獲得するも惜敗する。
- 2003年4月 神戸市議員選挙(須磨区)立候補、5186票の貴重な票を頂き、悲願の初当選を勝ち取る。家内とともに歩んだこの4年間は、私たちにとって忘れ難い貴重な財産です。「初心忘れるべからず」
- 2007年4月 神戸市議員選挙(須磨区)立候補、7220票の貴重な票を頂き、二期目の厳しい選挙に勝利させていただきました。

## PROFILE

- 趣味: スポーツ全般観戦大好き(特に野球・サッカー)、ガーデニング、ケーキづくりも得意
- 血液型: O型 ■ 星座: しし座 ■ 好きな食べ物: 焼肉、焼きそば、お好み焼
- お酒: 少々 ■ タバコ: 吸いません

## 安全・安心なまちづくり

医療、防犯、防災、感染症、交通事故、生活、健康、環境被害等々、市民生活全般にわたる数々の不安の解消に努め、安全・安心なまちづくりに取り組まれたい。特に、食の安全対策の推進については、事業者の法令遵守意識の向上対策や立ち入り調査・検査内容の強化及び経営管理の徹底など、監視・検査・指導体制の強化を図られたい。

また、危機管理センターの整備にあたっては、緊急地震速報の受信広報装置の早期設置を含め、他都市の最新事例も参考にして市民の安全・安心の確保に取り組まれたい。

## 産業振興と雇用創出で活力ある明るい元気なまちづくり

新たな神戸の産業形成に向けて、医療産業関連企業や次世代スパコン関連産業の誘致と既存地元企業への支援強化を図り、新産業の創出や人材育成、ビジネスマッチングの拡大に取り組まれたい。

## 総合交通ネットワークの構築で賑わいのあるまちづくり

神戸経済の活性化と発展には、総合交通ネットワークの構築は大変重要な課題である。道路網の整備では、阪神高速道路神戸山手線の早期完成と大阪湾岸道路西仲部の事業化促進・着工に努められたい。

また、公共交通の利用促進を図るべく、鉄道とバスの連携、市街地走行環境(バス優先道路の徹底)の改善、さらにマイカーの乗り入れ規制や代替移動手段も含め検討されたい。あわせて、移動困難な障がい者や高齢者、幼児と母子などに対するユニバーサルデザインの取り組みや神戸の豊かな観光資源を活かした総合交通体系づくりに取り組まれたい。

## 行財政改革の推進と公正な行政のまちづくり

神戸2010ビジョンの実現にむけ全力で取り組むとともに、さらなる「選択と集中」の考え方と、市民の多様なニーズに応える行政組織の確立にも取り組まれたい。

## 市民とともに歩む協働と参画のまちづくり

市政を推進していくうえで市政のめざす方向・具体的な内容を市民に伝えていく広報と市民の意見・提言・要望等を聞く広聴は重要な両輪でありそれぞれ常に検証を重ね協働と参画のまちづくりに生かされたい。

また、市民力・地域力を最大限活かしたまちづくりに積極的に取り組まれたい。

## 大井としひろの主な役職

- 神戸市会議員(2期目)
- 港湾交通委員会副委員長
- 民主党神戸市会議員団副幹事長
- ヴィッセル神戸励ます議員の会理事
- 民主党兵庫県連副幹事長
- 兵庫県民社協会 副会長
- 三菱重工業㈱社員(神戸造船所総務部人事教育課主任 休職中)
- 法務省 保護司
- 一般技能士(板金組立)
- 多井畠南町自治会顧問
- 神戸市精神障害者家族連合会会長
- 奥須磨公園にトンボを育てる会会員
- 神戸市投輪連盟顧問
- 品川潮峰流顧問
- 三菱重工神戸サッカーチーム部長
- 神戸中央ライオンズクラブ会長
- 神戸西日協会会員
- 日本国際議会会員
- 所属議連・神戸市日中議員連盟
- 日韓議員連盟
- 日華議員連盟
- 神戸リガ友好議員連盟
- 神戸市観光議員連盟 (2008年7月現在)

## 大井としひろの街頭活動



朝の街頭活動を行っています。身近な問題でも何でも結構です。お気軽にお声かけください。

神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい  
何事によらずご相談下さい  
**神戸市会議員 大井としひろ**  
〒654-0132 神戸市須磨区多井畠南町22-15  
Tel&Fax: 078-743-6155

■メールアドレス ooi@kobe-001.com  
■公式ホームページ http://kobe-001.com  
■おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeeooi

## 神戸市会NEWS VOL.22

■編集・発行: 民主党神戸市会議員団  
〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号  
TEL(078)322-5844 FAX(078)322-6161  
ホームページ http://www.kobe-minshu.jp

「おーい」と呼んでください。いつでもどこへでもスグにかけつけます。

神戸市会議員(須磨区) 港湾交通委員会副委員長



## 大井としひろ

## 2009新春の決意

米国のサブプライムローン問題に端を発した世界同時株安、急激な円高・ドル安の影響によって、深刻な経済情勢です。混乱の影響が市民生活を直撃し、格差拡大が一層進み、生活不安が高まっています。

このような中、神戸市会も平成19年度決算審議が10月24日の本会議で終了しました。一般会計では、歳出7,118億円、歳入7,179億円と、一見黒字に見えますが、翌年に繰り越される61億円が含まれているため、実際は、土地の売却や退職手当債の発行など61億円の財源対策を行い、黒字額7,189億円をかろうじて計上したというが実態です。依然、財政状況は、厳しいと言わざるを得ません。

また、平成19年度の決算からは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」が導入され、新しい財政再建制度(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率)によってチェックすることになりました。神戸市は、いずれの指標も健全化に関する基準を下回りましたが、震災の復旧・復興に伴う公債費負担や市債残高が依然高水準にあることや、少子高齢社会に伴う社会保障費・医療費の増加が見込まれることなどから、予断を許さない状況です。今後も行政経営方針に基づく行財政改革を着実に推進し、自主的・自立的な財政運営を確保していかなければなりません。本年は、さらに緊張感をもって市政運営に取り組む決意です。

2008年10月2日

地下鉄名谷駅前駐輪場一部無料化。  
大井としひろの公約が又一つ実現しました。

建設局決算特別委員会 大井としひろ質問・駐輪場の無料化について。一部抜粋・要旨

放置自転車の解消に向けて、神戸市では、駐輪場に十分な収容能力があり、無料化による利用者の増加に対応できる駐輪場については無料化し、放置自転車の解消に努めてこられました。

私の住む須磨区の市営地下鉄名谷駅周辺には、名谷東(765台)、名谷西(1046台)、名谷南(1768台)の3か所に分かれ、21ブロック、約3600台の収容台数を確保されていますが、利用率については、名谷東が45%、名谷西が37%、名谷南が15%で、全体で27%となっています。従来から、私ども会派から予算要望の際にこの名谷駅周辺の駐輪場の無料化について、再三、要望してきたところですが、昨年の5月から名谷南のL・Mブロックの178台を無料化されたところ、大変好評で、通勤・通学の利用者が超満杯状態になっています。

また、通勤方法として地下鉄とJRのどちらを使ってもよいと考えている市民の場合、市営地下鉄の駅の駐輪場を無料化することにより、市営地下鉄の利用や駅周辺店舗の利用につなげていくことができるのではないかと考えられます。実際に私のブログには、JRで通勤しようか悩んだが、名谷駅前駐輪場を無料化したことによって、市営地下鉄で通勤することにしたとの市民の声が届いています。名谷駅駐輪場のような十分なスペースの余裕がある場合には、無料化を進めていくべきと考えます。

## ■答弁・佐俣建設局長

積極的に駐輪場を設置しそれを有人・有料化する。そして、その付近を放置禁止区域に指定する。さらに違法駐車は即時撤去する。という3点セットにより駐輪行政を進めてきました。

しかし、そのような取組みを全市一律でやってきたが、場所によっては利用率が低く駐輪場がうまく活用されていないという状況も生じている。そこで、平成16年度より有人・有料化の例外として、十分な収容能力があり、無料化による利用者の増加に対応できる駐輪場について、無人化・無料化を順次行い、現在、市内8箇所の駐輪場において無料化を実施している。その中には、昨年実施した名谷のL・Mブロックも含まれています。

今後も、無人無料化が可能な、あるいは定期料金を引き下げることが可能な場所については、利用実態を見ながらその施策の拡大について検討をしていきたい。ご指摘の名谷駅駐輪場については、無料化したところは駐輪場の枠をはみ出して溢れ出しているが、すぐ隣の有料の南駐輪場は、逆にほとんどお客様がいないという状況です。こういう状況の駐輪場は他にも見られるため、こういった箇所では、できる限り無人・無料化をさらに拡大することを現在検討しており、早い時期に実施できればと考えている。

## ■要望・大井としひろ

前向きな話であったので、是非とも早く実施してほしい。がらがらのスペースを有効に使って、市営地下鉄の利用促進、あるいは須磨バティオ周辺の活性化に繋げもらいたい。今、市民の生活は本当に大変である。駐輪場の料金を払うのも大変ということで競って無料化したところに置きに来られている。是非、前向きに、早急に無料化を進めていただきたい。



※無料化により通勤・通学の利用者で満杯状態。

## 公約実現

このやりとりの結果、2009年1月4日から名谷駅前(南)自転車駐車場の一部区画(J・Kブロック)約100台分が、無料化する事になりました。

